

平成30年度
一般1期入学試験問題

国語
(教養学部・看護学部)

注意事項

1. 問題用紙は、試験監督者の指示があるまで開いてはいけません。
2. 問題用紙と解答用紙(マークシート)は別になっています。
3. 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。
 - ① 氏名欄 氏名及びフリガナを記入しなさい。
 - ② 受験番号欄 受験番号(数字及び英字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。
 - ③ 試験種別欄 一般1期にマークしなさい。
 - ④ 教科・科目欄 国語にマークしなさい。
4. 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答 番号	解 答 欄									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
10	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

5. 問題用紙は、試験終了後持ち帰りなさい。

1 次の文章を読んで、後の問い（問1～8）に答えよ。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することが
出来ませんのでご了承承願します。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することが
出来ませんのでご了承承願います。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することが
出来ませんのでご了承承願します。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することが
出来ませんのでご了承承願います。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することが
出来ませんのでご了承承願します。

問1 傍線部(ア)～(オ)の漢字と同じ漢字を含むものを、次の各群の①～④のうちから、それぞれ一つずつ選べ。

(ア)

ソウ|サ

1

- ① ショウソウの色が隠せない
- ② 少年時代のちよつとしたソウワ
- ③ わかめを使ったカイソウサラダ
- ④ ジョウソウ教育

(イ)

ハラ|ン

2

- ① ハ|テンコウな冒険たん譚
- ② 円高のヨハを受けた倒産
- ③ チョウトウハ外交
- ④ リーグ戦のハ|ケンを賭ける

(ウ)

ノウ|ミツ

3

- ① 郷土のトクノウ家
- ② どうぞ、ごシヨウノウください
- ③ 子ボンノウな父親
- ④ ノウコンのセーラー服

(エ)

シヤ|シヨウ

4

- ① 浄財をキシヤする
- ② 失礼の段はごヨウシヤください
- ③ 食器のシヤ|フツ消毒
- ④ シヤ|ダンキをくぐるな

(オ)

カン|ゲン

5

- ① 実力をイカンなく發揮する
- ② 東京をカンジヨウに走る電車
- ③ 本国への強制ソウカン
- ④ キカンジユウのようにまくし立てる

問2 空欄

a

〜

e

に当てはまる語の組み合わせとして最も適当なものを、次の①〜④のうちから一つ選べ。

6

- | | | | | | | | | | | |
|---|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----------------------|
| ① | a | 退廢 | b | 玩味 | c | 背景 | d | 暗黙 | e | 陥没 |
| ② | a | 退屈 | b | 吟味 | c | 背後 | d | 沈黙 | e | 陥穽 <small>せい</small> |
| ③ | a | 屈託 | b | 調味 | c | 遠方 | d | 寡黙 | e | 欠陥 |
| ④ | a | 仮託 | b | 加味 | c | 遠景 | d | 黙殺 | e | 欠落 |

問3

傍線部A「そのようなもの」とあるが、具体的にはどのような内容をさしているか。その説明として最も適当なものを、次の①〜④のうちから一つ選べ。

7

- ① 個人と集団のどちらについて考えてみても、感情は、論理的な整合性を欠いた、あやふやで要領を得ないものであり、その時どきの気分の高ぶりのために、他者に対する批判的なまなざしを欠いている、ということ。
- ② 個人と集団のどちらについて考えてみても、感情は、ともすればその時だけに神経が異常に鋭く反応しがちであるために、他者に対する過剰に挑戦的な態度が、相互のありうべき関係性を損なっている、ということ。
- ③ 個人と集団のどちらについて考えてみても、感情は、他者に対して、ある時は一方的な攻撃性を発揮し、またある時はその反動による、他者からの攻撃をかわす防御性を有するといった両面性を兼ね備えている、ということ。
- ④ 個人と集団のどちらについて考えてみても、感情は、思い込みが激しいにもかかわらず、たやすく変化しやすく、さらには他者からの口添えや執り成しに貸す耳さえも持たないため、いずれは自家撞着に陥ってしまう、ということ。

問4 傍線部B「凝固的なまとまりが分散を含んだまとまりになる」とあるが、その説明として最も適当なものを、次の①～

④のうちから一つ選べ。

8

① その時どきの気分の高ぶりのために変わりやすいのは情動や情念であって、それらは感情とは定義がまったく重なるものではなく、たとえば感情の起伏の激しい者として登場する物語の主人公たちに読者の心が強くひきつけられるのは、たんに一過性の刺激的な要素によるものでしかない。

② その時どきの気分の高ぶりのために変わりやすいのは情動や情念であって、それらの帰納的な純粹化をめざしたものが感情と呼ばれるべきものであり、たとえば感情の起伏の激しい者として設定された物語の主人公たちは、それぞれが感情の平衡を獲得するという大団円を迎えるに至る。

③ その時どきの気分の高ぶりのために変わりやすい情動や情念の後ろには、明らかに正当ともいえる、統御されたある一貫性が認められ、たとえば感情の起伏の激しい者として設定された物語の主人公たちにおいても、読者の心を少なからずひきつけるのは、その秩序づけられた感情そのものである。

④ その時どきの気分の高ぶりのために変わりやすい情動や情念を乗り越えられてこそ、高次の感情がようやく獲得できるのであって、たとえば感情の起伏の激しい者として登場する物語の主人公たちのすべてに、積極的な行為者としての役割が必ずしも課されているとはいえない。

問5 傍線部C「感情は個人的であるよりもむしろ集団的なものである」とあるが、その理由の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

9

- ① 集団の共同感情によって方向づけられ、型を与えられつつける限り、個人の感情の真の自立はますます不可能であるから。
- ② 集団の共同感情のなかで採^とまれ育成されてこそ、個人における感情の新しい結合形式の独自性があげつらえるから。
- ③ 個人のいかなる独自性も集団の共同感情からの支配を逃れえない限り、当面は感情の組み換えに依拠するしかないから。
- ④ 個人の感情はただそれのみで自立しているのではなく、まずは、それぞれが帰属する集団によって規定されているものだから。

問6 傍線部D「内部的に分節化され、体系化される」とあるが、その大要の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

10

- ① 集団の共同感情は、いくつかの分野に細分化されるとともに、その集団の内部において特有な文化の大綱としてまとめ上げられるのだが、そこで重要な役割を担っているのは、集団に共通する言語もしくは言語体系であり、したがって、集団の共同感情は、同一の言語を持った共同社会⇨国家と密接にかかわっているとらえることができる。
- ② 集団の共同感情は、いくつかの領域に枝分かれし、その集団の内部においては、こまごまとした日常生活様式から、より昇華された倫理・道徳観に至るまでの固有の文化が形成されるのだが、それらの文化形式がかなり永続性のあるものであればあるほど、集団の外部に対しては攻撃性を発揮し、内部においては純粹化に向かうことが危惧される。
- ③ 集団の共同感情は、その内部における結束が緊密であればあるほど、形成された文化の特異性が際立ち、日常の身体行動から政治・文化に至るまでの膨大ともいえる細かな規範が作られ、大綱としてまとめられることにより、その結果、内部においては相互による束縛の度を深め合い、外部からの介入は一切許さないという硬直したものへと向かう。
- ④ 集団の共同感情は、文化の固有性を際立たせ、その集団に共通する言語もしくは言語体系と深くかかわっていると認識されるが、現実には言語体系を持たない集団も存在し、また、意思の伝達において言葉に依拠しない形式も否定しえない以上は、言語もしくは言語体系は、国家⇨社会を考察する上でのあくまでも一方法にしか過ぎない。

問7 傍線部E「共同感情や文化の側面は、端的にはナショナリズムとしてあらわれる」とあるが、筆者はここでどういうこと

を主張したいのか。その説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

11

- ① 共同感情や文化の側面をあえて考慮しない社会理論や社会論もありえないことではないが、そのやり方では、極端な国家主義の生起と台頭を予測できなかった、ということ。
- ② 共同感情や文化の側面をとりあえずは考慮しない社会理論や社会論は、世界的規模においても日本の近代社会においても、解決しがたい問題を抱えるものであった、ということ。
- ③ 共同感情や文化の側面をほとんど考慮しない社会理論や社会論は、結果的には極端な国家主義をはじめとする対立や抗争を招来するだけで、まったく正当とはいえない、ということ。
- ④ 共同感情や文化の側面を考慮することにこだわり過ぎた結果、ある制度をもって構築された国家社会には、常に冷静さを失わない支配原理が存在することを確認できる、ということ。

問8 本文の内容に合致するものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

12

- ① 哲学の領域においてとらえられる個人の感情は、一時的な気分の高揚とその冷めやすさという矛盾をしばしば抱え、個人の場面から集団の場面に移行する際にはさらにその非合理性がむき出しになるのだが、両場面における感情のそれぞれを単に可逆的に結びつけることはできない。
- ② 個人の感情はその個人においてのみ云々うんぬんされるものではなく、それぞれの個人が帰属している集団の共同感情が何においても最優先されなければならないという限りは、文化単位であり政治単位でもある国家Ⅱ社会を抜きにしては、集団の共同感情や文化の側面を論じてはならない。
- ③ 集団の共同感情はいくつかの分野に細分化し、強固な文化を持ったものとして組織され、その中枢にあつて重要な役割を果たしているのが、集団内における共通の言語もしくは言語体系であるからには、その言語と共同社会（とりわけ国家）は切り離すことのできない関係にあるといえる。
- ④ 国家Ⅱ社会を深く考察する上で最も重要なことからは、集団の共同感情が有している意味を追求することであり、共同社会の成立原理を探ること、ともすれば陥りがちな、思想的な思い込みと偏向や、他の集団に対して抱く尊大な態度からの回避が必ずや可能となる。

II

次の文章を読んで、後の問い（問1～7）に答えよ。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することが
出来ませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することが
出来ませんのでご了承承願います。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することが
出来ませんのでご了承承願います。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することが
出来ませんのでご了承承願します。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することが
出来ませんのでご了承承願します。

問1 傍線部(ア)～(ウ)の語句の本文中における意味として最も適当なものを、次の各群の①～④のうちから、それぞれ一つずつ選べ。

(ア) レッテルを貼って

13

- ① 客観的な事実に基づいて相応の評価を下し
- ② 主観や偏見に基づいて身びいきの評価を与え
- ③ ある種の先入観をもって恣意的に特定の評価をし
- ④ ある種の先入見をもって評価の基準を変え

(イ) 便乗し

14

- ① 他人の乗り物についでに相乗りして出掛け
- ② 他人のふんどしで相撲をとることを潔しとせず
- ③ 自分に不都合な機会も千載一遇の好機と捉え
- ④ 自分に好都合な機会をとらえてうまく利用し

(ウ) 目をくらます

15

- ① 見て見ないふりをする
- ② 見えないようにごまかす
- ③ 人目につかないようにする
- ④ 目をくらくらさせる

問2 空欄 a) e に当てはまる語の組み合わせとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

16

- | | | | | | | | | | | |
|---|---|-----------------------|---|----|---|------------------------|---|----|---|----|
| ① | a | 病床 | b | 均一 | c | 胚胎 <small>はいがい</small> | d | 先導 | e | 掃滅 |
| ② | a | 温床 | b | 画一 | c | 母胎 | d | 先行 | e | 撲滅 |
| ③ | a | 温室 | b | 戯画 | c | 母体 | d | 潜行 | e | 撲殺 |
| ④ | a | 巢窟 <small>くわく</small> | b | 均整 | c | 媒体 | d | 唱導 | e | 一掃 |

問3 傍線部A「近代の科学文明の発達・浸透とともに消滅すると思えた妖怪が、現代の大都会にも出没するのはどうしてなのか」とあるが、その理由の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

17

- ① 人口の急激な減少によりほとんどの妖怪が衰退し消滅してしまった過疎地域とはちがって、そもそも大都市は人間が集まっており、その中には妖怪を想像しそれを現実の世界に出没させたがる人たちがいて、わけても若い女性や子どもたちがその主導権を握っているといえるから。
- ② 夜の漆黒の闇や人間の支配が及ばない部分を持っていた自然が、人間によってついに抑圧されたかに思われる、その近代の科学文明の中にあつて、どうしても感じざるをえない息苦しさや不安や精神的疲労を打破できるかもしれない格好の存在として、若い女性や子どもたちがいるから。
- ③ 近い将来、人口数が底を突くであろう地方の過疎地域に比べて、そもそも大都市には大勢の人間が群れ集い、ある意味で極限にまで達してしまった合理主義と物質文明のさ中にあつて、人々は自分たちの行く末に対し、とらえどころのない不安と焦燥を抱かざるをえない状況にあるから。
- ④ 人口の急激な減少に歯止めのかかない地方の過疎地域に比べて、これまで多くの人間たちの流入先の受け皿になって膨張しつつある大都市においては、近代以前から伝承されてきた妖怪たちの生息できる闇や自然が、人間によって制圧し尽くされたとは決めつけられないから。

問4 傍線部B「じつは、彼らは「妖怪」のみを語っているわけではない」とあるが、その具体的な説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

18

① その精神がいわゆる発達の初期段階にあり、「科学的・合理的」なものの見方を十分体得していないと断定されがちな若い女性や子どもたちだからこそ、妖怪の名を借りてふくらまされたその想像力の豊かさが、単に一つの枠にはめられるしかなかったステレオタイプな文明観に風穴を開けてくれる。

② その精神がいわゆる発達の初期段階にあり、「科学的・合理的」なものの見方をまだ体得していないと決めつけられがちな若い女性や子どもたちだからこそ、近代の合理主義や物質文明が取り巻く状況のさ中に堪えがたい息苦しさや孤独を感じている人々に対して、即効性のある処方箋を提供してくれる。

③ その精神が「原始的」で「非合理的」だと断定されがちな若い女性や子どもたちだからこそ、現実存在する物語として妖怪も語りうるものであり、その想像力は、不可思議な世界へ人々をいざなうのみならず、妖怪が本来の棲みかとしているのは人間の心の内部であることを気づかせてくれる。

④ その精神が十分に「原始的」で「非合理的」な側面も否定しきれないと見なされがちな若い女性や子どもたちだからこそ、ひとりひとりの人間がかかえる人生の正鵠せいこくを射た物語を完成しうるものであり、肥大化してやまない現代の大都市が、その領域を広げる闇の部分の深めつつあることを示唆してくれる。

問5 傍線部C「物語の構造がきわめて伝統的な構造をもっている」とあるが、その説明として最も適当なものを、次の①〜

④のうちから一つ選べ。

19

- ① 都会の夜の街路を「口裂け女」から執拗しつように迫られる恐怖と、前代にすでに成立した「イザナミ」や「山姥」の物語に登場する主人公が、死霊や怪物にいくども追われる恐怖に、物語の前提となる状況の共通性が認められる。
- ② 都会に出没する「口裂け女」からの難を逃れるためのまじないの言葉と、前代にすでに成立した「イザナミ」や「山姥」の物語に登場する主人公が、死霊や怪物からの難を逃れるために用いる呪符に、文化の普遍性が認められる。
- ③ 耳まで裂けた口を持つ「口裂け女」という怪物の造形のされ方と、腐れただけた外見をもつ「イザナミ」という死霊や恐ろしい怪力を発揮する「山姥」という鬼女の造形のされ方が、それぞれ荒唐無稽な物語の共通項として認められる。
- ④ 妖怪の発生条件を十分に備えている都市において生み出された「口裂け女」という物語の骨格が、前代にすでに成立した「イザナミ」や「山姥」における物語の骨組みを、現代風にうまく踏襲していることが認められる。

問6 空欄

D

に当てはまる一続きの文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

20

- ① 口が裂けているのは整形手術を繰り返したためとか、逃げた者に追いつけるのは神通力でもって追いかけるからだ
- ② 口が裂けているのは整形手術に踏み切らなかったためとか、逃げた者に追いつけるのは翼を広げて追いかけるからだ
- ③ 口が裂けているのは整形手術に失敗したためとか、逃げた者に追いつけるのはフェアレディに乗って追いかけるからだ
- ④ 口が裂けているのは整形手術でも矯正できなかったためとか、逃げた者に追いつけるのは火事場の馬鹿力で追いかけるからだ

問7

本文の内容に合致しないものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

21

① 人間がいなければ妖怪は存在しえないとする見方からすれば、都市は妖怪を想像する力を持った人間が多く集まり、その妖怪たちが息する闇や自然が人間によって制圧されていない限り、ともすれば非合理的な精神段階にあると決めつけられがちな若い女性や子どもたちが、都市伝説を生み出す中核的な役割を担っており、妖怪の出没は今後も継続するに違いない。

② さまざまの不思議に対してなぜかと問うことが科学の進歩を促し、さらにその不思議が、想像力の翼を広げることで新たに生み出された異界へ人々をいざない続ける限り、妖怪は単に「鬼面人を驚かす」だけの物語ではなく、さまざま妖怪を生み出したそれぞれの時代における文化が有する思潮や価値観などを暗示する記号でもあると捉えるべきである。

③ 都市伝説の一つである「口裂け女」の出現は、それはそのまま農山村の妖怪の衰退や滅亡を示しているのだが、さらに言えば、「山姥」が現代的環境にふさわしい形に外観を改めて登場したと捉えるべきであって、都市の夜の街路に現れた「口裂け女」が、いかに神秘的な性格が積極的には感じられない印象があるにせよ、これまでの妖怪の外見上の意匠が変化したにしか過ぎない。

④ 妖怪が本来の棲みかとして居るのは、人間の心の内部の闇であり、その闇に対する恐怖を人間が失わない限り、妖怪はさまざまな場面で跋扈し、それぞれの時代にふさわしい姿に形を変えて出没するであろうが、ただし、それらの妖怪現象は一過性のもにしか過ぎず、ひとたびブームの頂点を上りつめるやいなや一気に廃れる傾向にあり、そのぶん新しい妖怪の登場が希求される。

III 次の文章を読んで、後の問い（問1～7）に答えよ。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することが
出来ませんのでご了承承願します。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することが
出来ませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することが
出来ませんのでご了承承願います。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することが
出来ませんのでご了承承願います。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することが
出来ませんのでご了承承願います。

問1 空欄 a ～ e に当てはまる語の組み合わせとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

22

- | | | | | | | | | | | |
|---|---|--------|---|---------|---|--------|---|------|---|------|
| ① | a | なんだか | b | なるうことなら | c | ややもすれば | d | まるきり | e | むろん |
| ② | a | なんだかんだ | b | なるたけ | c | とかく | d | まるで | e | もちろん |
| ③ | a | なんとも | b | なるべくなら | c | さいわい | d | まるまる | e | たしかに |
| ④ | a | なんとなく | b | なるべく | c | えてして | d | まるごと | e | たしか |

問2 次の段落は、本文中の【Ⅰ】～【Ⅳ】の後に続く、いずれかから抜き出したものである。挿入する箇所として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

23

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することが
出来ませんのでご了承願います。

- ① 【Ⅰ】 ② 【Ⅱ】 ③ 【Ⅲ】 ④ 【Ⅳ】

問3 傍線部A「普遍と固有は両輪であるはずだ」とあるが、その説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

24

- ① 科学の本来のあり方は、まずは万国に共通する知識の獲得が優先されるが、それぞれの地域に認められる特殊な側面が無視されてはならない。
- ② 科学の本来のあり方は、万国に共通する知識の獲得はいうまでもなく、それぞれの地域に認められる特殊な側面にも目が向けられなければならない。
- ③ 科学の本来のあり方は、万国に共通する知識の獲得に当たって、それぞれの地域に認められる特殊な側面がその背景を支えるものでなくてはならない。
- ④ 科学の本来のあり方は、まずはそれぞれの地域に認められる特殊な側面を考察することで、万国に共通する知識の獲得をめざすものでなくてはならない。

問4 傍線部B「ハワイイにもとまなかつた概念は借りるか作るしかない」とあるが、本文中に挙げられているその具体例として適当ではないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。25

① 「マラキ」(三月)・「メイ」(五月)・「アウエリケ」(平均)は、外来語である英語の発音をそのままハワイイ語化したものだが、「キアハ・アナ」(計量カップ)・「プカ・ウイラ」(電気のコンセント)のように、できるだけその意味に基づいて独自に造語化されたものが多い。

② 「レーザー」は〈誘導放出による光の増幅〉(Lightwave Amplification by Stimulated Emission of Radiation)の頭文字を単につなげて作られた英語の新語ではあるが、ハワイイ語された「ワナア」には^{ひよ}比喩として用いられた動物のエレガントな趣さを感じられる。

③ 「カメピウラ」(コンピュータ)は英語の発音を移した言葉ではあるが、先端科学に関する外来語をできる限りハワイイ語化しようとする努力は称揚されるべきであって、たとえばフロッピー・ディスクを意味する「パ・マルレ」(しなやかな皿)は^{しやれ}洒落た翻訳である。

④ スポーツに関する言葉は、たとえば戦後の日本においてもそうであったように発音どおりに表記されることが多いが、ハワイイにおいては、「パイパイ」(バスケットボールのドリブル)・「ペクペク」(サッカーのドリブル)のように擬音語化されたものもある。

問5 傍線部C「こういう言葉が広く使われる日は来るのだろうか」とあるが、それに対する筆者の見解として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

26

① 子供たちに、理科や算数のような万国共通の知識を身につけさせるのにわざわざハワイ語を使う必要はないかと思われるが、彼らのすべてが専門分野をめざしているわけではない限り、日常生活で使う教科をハワイ語で習得することに差し支えはないはずであり、自然観察に長けるハワイ人の血を受け継いだ子供たちによって受け継がれていく可能性は否定しえない。

② もともとハワイイに存在しなかった概念は、発音を借りるか新しい言葉を造るしかなく、できる限りは外来語の持つ意味を汲み取ろうとする努力を惜しまずに対処してきたが、時代の最先端を行く科学の進歩に歩調を合わせるのは容易ではなく、また、新しい技術にまつわる造語のほとんどが英語のまま通用しているのが現状である限りは、将来の見通しは暗いといえる。

③ 二百年前には存在しなかったものを、どうハワイイ語で表現できるかという課題が、できる限りハワイイ語に翻訳しようとする運動の源になって、いかにもと思われるハワイイ方式の造語がさまざまになされたが、それらは、途切れることなく続いてきたハワイイの文学や歴史などを熟知した者にしか理解され難く、いずれは死語になるしかない運命をたどるのであろう。

④ ハワイイにおける造語法は、たとえば、幕末から明治初期にかけて、輸入された西洋文明をなんとか消化しようとして西洋の言葉の漢語化に努めた、かつての日本のケースを連想させはするが、現代の日本では外来語がほとんどカタカナ表記されているように、ハワイイにおいてもそのローカルな特殊性が、若い子供たちの世代によって受け継がれることは難しいだろう。

問6 傍線部D「言葉というのは単語の一つ二つではなく、言い回しをちよつと引用するだけのものでもなく、生活の全体を覆

うものでなければならぬ」とあるが、そこにこめられた筆者の見解として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。
27

① イスラエルが共和国を建設するに当たって、かつての古代ヘブライ語を現代に使えるように整え、もともと存在しなかった概念については組織的に造語を推し進めたように、ハワイイ方式の造語法には、古くからその島々に居住し、その生活の中で培ってきたハワイイの人たちの並々ならぬ民族意識の強さがうかがえる。

② 多くの言語の一つにしか過ぎない英語が、現代を席捲せつけんしている状況は、グローバルリズムの進展がもたらした特徴の一つとして捉えられるにせよ、たとえば官民がこぞって英語に迎合するかのとき傾向にある日本の文化状況が決して好ましいものといえないことを思えば、十分拮抗きつこうしうる勢力の、早急な台頭が待たれる。

③ たとえば固有の言葉がスタンダードな学術語として国際的にも通用している実例から鑑かんがみても、外来語の翻訳においてできる限りハワイイ語を使うとするハワイイ方式の造語法に比べると、外来語を単になくすしにカタカナに変換しているに過ぎない日本人の文化意識との間には埋めがたい大きな落差がある。

④ あらゆる分野において支配的な位置を占める英語圏中心の文化状況にあって、ハワイイ方式の造語法は、それぞれの言葉に、単に表現上の工夫や含みが付与されたものではなく、むしろハワイイという島々に生きてきたことで培われた固有の文化意識と、物事の本質を見通せる深くすぐれた知性が裏打ちされたものである。

問7

本文の内容に合致するものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

28

- ① 現代の文明が知識の普遍性を優先し、それぞれの土地における固有性をないがしろにする傾向にあることを、正しく見抜いているハワイにおける学校教育の実践は、英語が君臨する文化状況に唯々諾々として従っているにしか過ぎない日本をはじめとする国々に対して、速やかな反省と改革を静かに促している。
- ② 外来語の翻訳に当たって、できる限り意味を汲み取ってハワイ語で表現したいとする強い姿勢があるからこそ、古典ハワイ文化以外のものも、ハワイ語で教えたり考えたり書いたりすることができるのであって、英語をそのまま翻訳するという安易な方式に走るものなかつたハワイ方式は、称賛に値する。
- ③ 先端科学を含む現代の知的生産活動をハワイ語で賄うことは可能であるとする、ハワイ方式の造語法の成果は、ナショナルな視点を喪失し、外来語をとかく文化装置としてのみ移植することの多い現代の他の諸国に対して、グローバリズムに抗する文化の強力な一勢力として機能していると捉えることができる。
- ④ 新しい技術にまつわる造語の大半が、英語のまま流通している現代の文化状況からすれば、その動向にむなしくあらがっていると見えなくもないハワイ方式の造語法は、ゆくゆくは潰えるにちがいないではあるが、ただしその時点になつてはじめて、正当な評価が下され、過去の遺産として記憶されるだろう。

